

令和8年度 就学援助費受給申請書

記入例

次の理由により、就学援助費の支給を受けたいので申請します **新学年で記入してください**

令和 8 年 〇 月 〇 日

申請 (保護)者	住所	海陽町四方原字杉谷73番地		学校名	〇〇小 学校	男女別	住宅の形態				
	氏名	海陽 花子 TEL 0884-73-1246		児童生徒氏名	5 年 海陽 太郎	<input checked="" type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	(1) 持家 (4) その他 (具体的に)				
				(4月からの新しい学年を記入してください)	3 年 海陽 次郎	<input checked="" type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	<input checked="" type="radio"/> 借家 (家賃月額 50,000 円)				
					年	<input type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	(3) 借間 (間賃月額 円)				
世帯の状況 (児童・生徒本人も含む)	氏名	世帯主との続柄	男女別	生年月日	年齢	職業 (勤務先・学校名・申請年度の学年)	同居の有無	病気療養の有無(期間)	就学援助費の受取方法 (希望の欄へ〇をして下さい。)		
	1	海陽 花子	世帯主	男・ <input checked="" type="radio"/> 女	S57. 2. 1	44	〇〇会社 (パート)	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無		無	
	2	海陽 太郎	子	<input checked="" type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	H27. 5. 1	10	〇〇小5年生	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無		無	
	3	海陽 次郎	子	<input checked="" type="radio"/> 男・ <input type="radio"/> 女	H30. 6. 10	7	〇〇小2年生	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無		無	
	4			男・女				<input type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無			
	5	住民票の世帯ではなく、実際に児童・生徒と同居し、生計を同一にしている方、全員を記入してください。単身赴任等で生計を共にしている方も含みます。									
	6	どちらかの受取方法を選んでください。									
	7	同居の有無									
合計	世帯人員 3 名										
認定欄	令和 年 月 日			認定 ・ 否認定							
申請の理由 (あてはまるものに〇印をつける) 1. 前年度または当該年度に ア. 生活保護の停止又は廃止を受けた イ. 市町村民税は非課税となっている ウ. 市町村民税の減免を受けた エ. 個人事業税の減免を受けた オ. 固定資産税の減免を受けた カ. 国民年金の掛金の減免を受けた キ. 国民健康保険料の減免を受けた ク. 児童扶養手当法第4条の手当を受けている (一部支給者は除く) ケ. 世帯更正貸付金の貸付を受けている 2. 1には該当しないが、次のような経済的な理由により児童生徒の就学が困難である。(できるだけ詳しく記入して下さい) 例 ・パート勤務で収入が不安定で生活が苦しい。 ・母子家庭で児童扶養手当を一部受給しているが、収入が少なく生活が大変です。 ・両親と同居していますが、病気療養中で医療費がかさみ私の収入と両親の年金では生活が苦しいです。 ・両親と同居していますが、生計は別にしており世帯の状況は、上記のとおり私と子どもで私の収入だけでは生活が大変です。											

(注) 裏面の記入の手引きをよく読んで記入してください。(太枠の中は記入しないように) 令和8年度申請ですので、4月からの新しい学年を記入してください。  
 地域の民生委員が生活状況の把握のため、訪問や電話連絡をさせていただく事があります。